

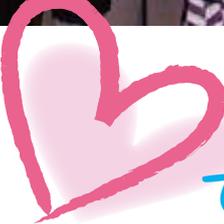
社協 かかみがはら

shakyo kakamigahara

No.185

2021 May



みんなの
笑顔に きゅん  ですよ

令和3年度事業計画・予算が決まりました
社協会員募集についてのお願い

羽場やすらぎサロン

若者の流行語にもなった
「きゅんです」ポーズ。
いつまでもときめきを
忘れません♡



令和3年度 事業計画・予算が決まりました

今年度は、各務原市と一体的に策定した令和2年度からの第4期地域福祉活動計画のめざす姿「させえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」の推進のため、引き続き市と連携を図り、新型コロナウイルスに向きあいながら、3つの基本目標と基本施策等の方向性に沿った地域福祉活動に取り組んでいきます。

基本目標1 地域福祉を担うひとづくり

基本施策① 支えあう意識づくり

主な事業

- ・ 第55回各務原市社会福祉大会の開催
- ・ 小中学校や地域での福祉教育の促進
- ・ ウェブサイトや社協だよりによる情報提供の推進



尾崎小 アイマスク体験

基本目標2 ふれあいと支えあいの地域づくり

基本施策① 地域活動の促進

主な事業

- ・ 17地区社協の実情にあわせたメニュー事業の展開
- ・ 身近な困りごとの解決に向けたさせえてあいの活動の推進
- ・ ボランティア・ハウス事業の活動支援と啓発

基本施策② 見守り・助けあいの活性化

主な事業

- ・ 近隣ケアグループ活動の促進
- ・ 認知症カフェの開催

基本施策② 活動の担い手づくり

主な事業

- ・ ボランティアセンター事業(登録、養成講座の開催、情報発信等)の推進

- ・ 生活支援コーディネーター配置事業の実施

- ・ 生活支援サポーター養成研修事業の実施

基本施策③ 多様な主体の参加促進

主な事業

- ・ わかりやすい情報発信と地域活動への参加促進



わがまち茶話会



鷺沼第二地区社協
住民お互いさま活動

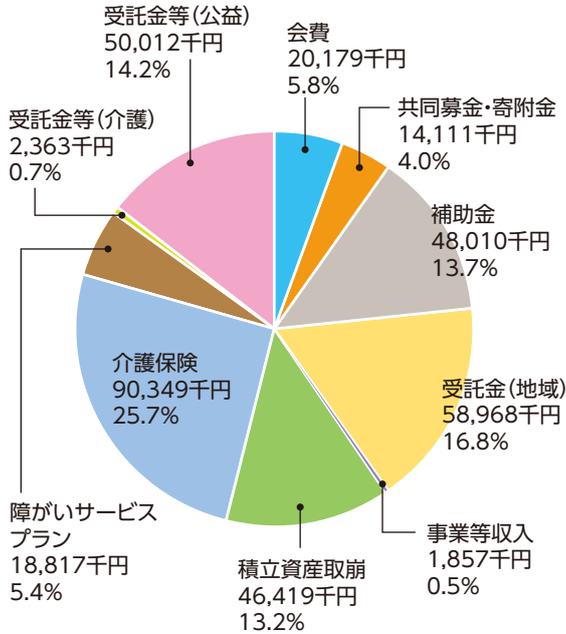


近隣ケアグループ活動

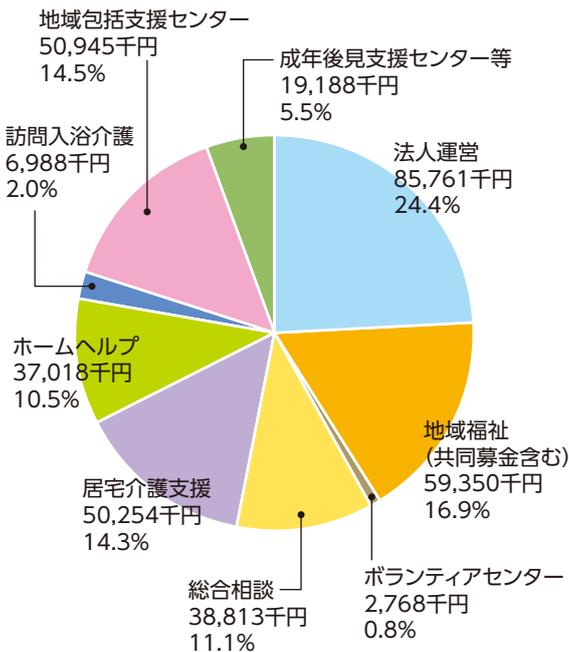


一般会計予算 351,085千円

収入の部



支出の部



(注)この資料は、各拠点区分等繰入金の省略や勘定科目をまとめているため、予算書では表れない数字等があります。

基本施策③ 防災・防犯活動の促進

主な事業

- ・ 地域防災、防犯活動に関する取り組み

基本目標3

誰もが安心して暮らせる
地域の支援体制づくり

基本施策① 福祉サービスの質の向上・利用促進

主な事業

- ・ 生活相談センターさぽーと事業の充実
- ・ 地域包括支援センター事業の充実
- ・ 介護保険要介護認定者並びに障がい児者への福祉サービスの提供
- ・ 成年後見支援センター事業の充実
- ・ 法人後見事業の実施

基本施策② さまざまな困難を抱える人を支える

セーフティネットの充実

主な事業

- ・ 生活困窮者自立支援事業の実施
- ・ 生活福祉資金貸付(コロナ対策)の支援

基本施策③ 地域組織・団体の活動支援

主な事業

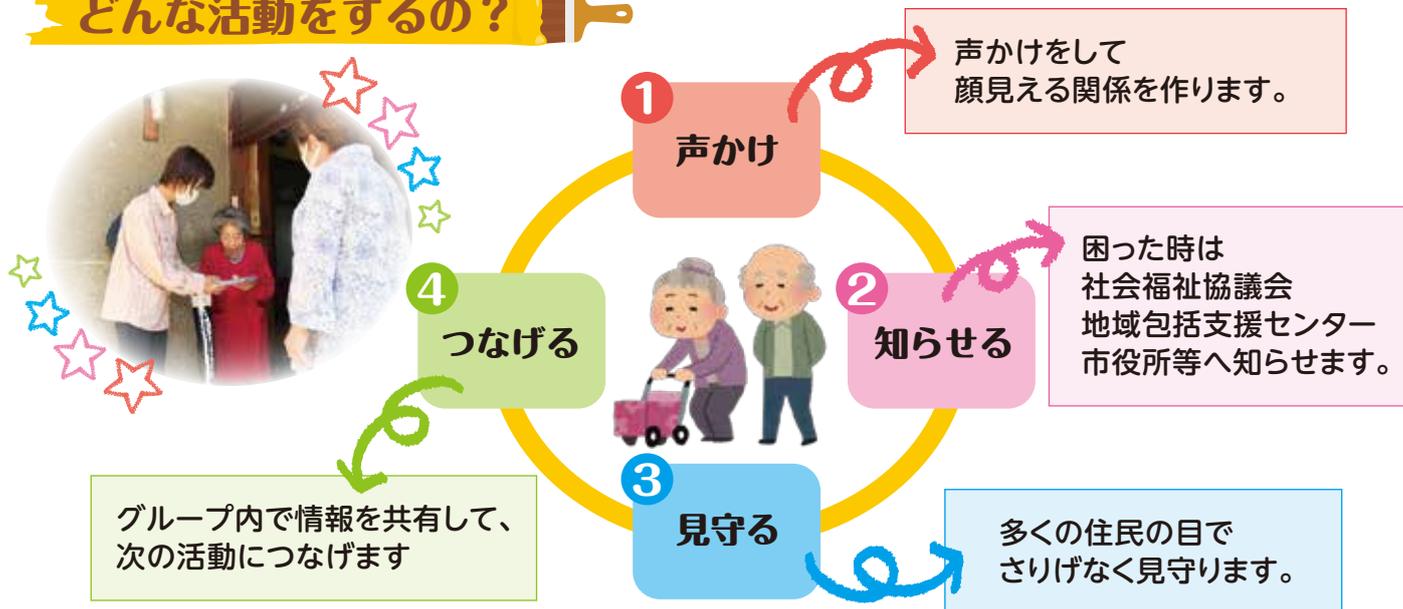
- ・ 法人化40周年に向けた取り組み
- ・ 社協会員募集と使途説明の促進
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策の継続



～近隣ケアグループ活動～

ご近所で声かけや見守りなどとおして見守りが必要な高齢者や障がい児者、子どもを地域で支える取り組みです。

どんな活動をするの？



なぜ必要？

家族間や住民同士のつながりが希薄化し、日々の生活に不安を感じている方が増えてきています。

普段からお互いを気にかけて、見守ることで、つながりが強くなり、安心して暮らすことができます。また、緊急時や災害時にも役立ち、適切な対応ができると期待されています。

より多くの目で見守るために、近隣ケアグループの活動にご協力をお願いいたします。



事例紹介

最近施設で生活することが多いHさん
先日自宅に戻ったら、ポストに「こんにちは。近隣ケアグループです」と書かれたカードが残されており、中には「最近お見掛けしませんが、いかがお過ごしですか?」とメッセージが書き記されていたそうです。

訪問された方の連絡先が分からず、「最近施設で生活していますが、元気です。カードを見てとっても嬉しくなったわ」と伝えて欲しいと市社協に連絡をくださいました。

直接会えないときは訪問カードを活用するのもいいですね。

令和3年度から訪問カードのデザインが変わります。

カードは「近隣ケアグループ活動のて引き」の巻末についています。是非ご活用ください!



各務原市社会福祉協議会について

各務原市社会福祉協議会は、社会福祉法第109条で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と位置付けられた公共性をもつ社会福祉団体で、公的制度だけでは支援の手が届かない、地域のさまざまな福祉課題を解決するための支援や、地区社会福祉協議会をはじめとする身近な地域福祉活動を推進しています。地域で暮らす皆さまが地域福祉活動を自分の住むまちのこととして捉え、主体的に取り組んでいただけるようご協力をお願いいたします。



ささえて ささえられて
みんなが主役のまちづくり

各務原市社会福祉協議会の事業について

ボランティア 福祉教育



子どもから大人、事業所等において福祉やボランティア活動への理解を進めるために、普及活動を行っています。また、ボランティア活動がスムーズに行えるようコーディネートします。

相談支援



生活相談センターさぼとを中心に、生活の困りごとについて、親身に寄り添い、地域住民や専門機関と連携しながら、自立や解決に向けて取り組みます。

地域支援 生活支援



地区社協を中心に、各ボランティア・事業所等と連携するなど、地域住民のつながりや見守り、支えあう仕組みづくりを進めます。

介護支援



介護保険・障がい福祉サービスの提供事業者として社会福祉法人の使命を果たすほか、その事業利益を地域福祉活動の財源に充当しています。

●お問い合わせ 〒504-0912 各務原市那加桜町2丁目163番地
社会福祉法人各務原市社会福祉協議会 ☎058-383-7610 FAX058-382-3233



各務原市社会福祉協議会

会員募集のお願い

ささえてささえられて
みんなが主役の
まちづくり

各務原市社会福祉協議会では、「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」をめざす姿とし、市と連携を図りながら住民主体の地域福祉活動を進めています。この地域福祉活動は、皆さまからいただく会費によりささえられており、地域の福祉課題に対して、地域で考え解決できる取り組みに活かされています。加入は任意ではありますが、趣旨をご理解いただき、少しでも多くの方・団体が会員としてご協力を賜りますようお願い申し上げます。



参加者であり時に担い手にも。まずはつながることから。(地区社協の活動より)

生活支援

ちょっとした困りごとを助け合う取り組みができる地域を作っています。



地域活動支援

ボランティアハウス等、顔の見える関係づくりを進めています。



ボランティア活動支援

傾聴や障がい者福祉など、ボランティア活動のコーディネートや育成を行います。



募集期間

6月～8月

会費の種類

世帯会費 1口 500円

各世帯にご協力をいただいている会費です。

賛助会費 1口 5,000円

事業所や法人等にご協力をいただいている会費です。

お問合せ／ 地域福祉課 ☎058-383-7610

成年後見制度についての相談は 各務原市成年後見支援センターまで

こんな時どうすれば？

認知症などによって判断がうまくできなくなり、契約手続きや料金の支払いなどに不安を感じることはありませんか。また、悪質な訪問販売等に騙されて、必要のない物を買ってしまったら大変ですね。もし不安を感じたら各務原市成年後見支援センターにご相談ください。



成年後見制度とは？

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分でない方に、本人に代わって財産を適切に管理したり必要な手続きを行うなど、本人の権利を守る援助者（成年後見人等）を選ぶことで、本人を法律的に守る制度です。

成年後見制度には、本人の判断能力が不十分になった後に始める「法定後見制度」と、判断能力が不十分になる前に援助者を決めておく「任意後見制度」があります。

各務原市 成年後見支援センターとは

成年後見制度に関する相談・支援機関です。制度に関するさまざまな相談に対応するほか、関係機関や団体、専門職と連携して、制度の円滑な利用や安心した日常生活が送れるように支援します。また、地域住民を対象とした出前講座も行っています。



各務原市
成年後見支援センター
電話058-322-5118

住所 各務原市那加桜町2-163
各務原市総合福祉会館2階

相談・支援

市民
(本人、家族、親族等)

関係機関

市民後見人養成講座が 終了しました

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で予定を一部変更しましたが、全7日間の講義と施設実習を18名の受講生の方が無事修了することができました。

今年度はフォロー研修を受講し、市民後見人として活動していくための知識や実地研修、支援技術等を深めていくこととなります。



市民後見人とは、一般市民の方が後見業務の担い手となり、身近な立場で親族や弁護士など専門職以外の後見人のことを支援していく人です。身近な後見人として活動するために必要な知識や技術、心構え等を学習した人の中から家庭裁判所により選任されます。

バナナジュースが 僕を夢中にさせるんだ



障がいにより企業などに就職することが困難な方が、雇用契約を結ばずに働く場所が就労継続支援B型です。

仕事の内容は農作業、部品の加工、衣類のクリーニング、手工芸等事業所によつてさまざまです。

今回は市内で初めて飲食を扱う施設外就労を取材しました。



素敵な笑顔とともに、「いらっしゃいませー」と元気にお客さんを迎えるこのお店。実は障がいのある方の働く場になっていきます。ここで働く雄矢さんは、こだわりレシピの特製バナナジュースを作つて販売しています。

開店前の店内の清掃の後、バナナを切ったり、ミルクを分けたりと下準備を始めます。

注文を受けてから、ジュース作りにとりかかる眼差しは真剣そのもの。

「お待たせしました。ありがとうございます」とお客さんに声をかけて、自ら商品を手渡します。



お店がオープンする前まで、雄矢さんは作業所で仕事をしていたので、家以外の場所で調理をしたり接客の仕事をするなど全てが初めての体験です。

「ここで働くようになってから、体調がよさそうなんです。明確な役割ができて働くことが生きがいになっていくようです」と語るのは陰でサポートする職員さん。



お客さんを待っている間は、カップに素敵なメッセージとイラストを書き、牛乳パックを使って、持ち帰り用のカップが倒れないようにするトレイを作っています。雄矢さんは働くことが「楽しい」と笑い、仕事に夢中です。

今回の取材から、雄矢さんが新しい自分に気づくきっかけがこのお店にあること、役割が人を豊かにすることを改めて学びました。

誰もが活躍できる機会を地域でも作ることが必要だと感じました。私に、私たちにできることを考えてみたいと思います。



思い出が日常になる

障がい者料理サークルのみっぱらクックが久しぶりに開催され、40人が集いました。

今回は感染症対策のため、調理ではなく岐阜各務野高等学校ボランティア部のメンバーとのマグカップの絵付け交流企画。グループごとに自己紹介をして「どんな絵をかく?」とわいわいガヤガヤ。包丁をクレヨンに持ち替えて、白いマグカップのキャンパスに、お花・果物・マリオなどそれぞれ好きな絵を描きました。高校生ボランティアの傾聴や接し方が上手で、思い通りのカップが作れました。

完成したマグカップを紹介する時間では、「みっぱらクックで料理ができる時に使いたい」、「上手に描けてうれしかった」など自慢気に話す姿や感想が聞かれ、コロナ禍でなかなか会うことのできない時だからこそ余計に、今日の楽しかったできごとがマグカップを使うたびに思い出されるのではないかと思います。



みっぱらクック × 岐阜各務野高校ボランティア部



みっぱらクックの終了後、嬉しい報告をいただきました。



・単語など短い話しかできない、10分以上しゃべったことがない僕が、今日のみっぱらクックではしゃべりづめでした。こんなに会話をしながら参加できたのは初めてのことです。(参加者本人)

・作業所に通えていない状況なので、出かける場所がなく自宅ばかりで過ごしていました。今日は良い気分転換になりました。以前、キャンプでお世話になった高校生の子に再会できて、優しく話しかけてもらい、息子も嬉しそうでした。(障がい者の家族)

一人で悩まないで “かぞくのつどい” 開催

ひきこもりの方を支援している家族を対象とした、“かぞくのつどい”を開催します。

同じ悩みを抱える家族が集まって思いを話しあう茶話会の場を設けました。参加される方は事前に電話で予約の上ぜひご参加ください。(途中参加も可能)

開催日	時間	会場
6月1日(火)	午後2時から 午後4時まで	各務原市産業文化センター2階 第1会議室
9月1日(水)		
12月1日(水)	午後2時から 午後4時まで	各務原市産業文化センター2階 第4会議室
3月2日(水)		

問い合わせ 事業課 ☎058-383-7610



臨時職員を募集します。

職 種	登録ヘルパー
応募要件	①普通自動車運転免許 ②介護福祉士 ③旧ホームヘルパー2級 ④介護職員初任者研修修了 ①及び②・③・④のいずれか
勤務内容	訪問介護業務 (身体介護、生活援助)
募集人員	若干名
勤務時間	午前8時30分～午後5時15分までの 指定する時間
給 与	生活援助1000円～/時間 身体介護1430円～/時間 賞与(年2回) 上記に活動費、報告書作成費、 移動費用等を加算
募集期間	随時
応募書類	履歴書及び資格者証の写し
試 験	面接(日時と場所については、 申込受付後に本会から連絡します)

■問い合わせ 地域福祉課 ☎058-383-7610

収集ボランティア

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年5月より開催を中止していた収集ボランティアを4月より再開いたしました!

【日時】毎月第3金曜日10:00～12:00

【場所】総合福祉会館2階
ボランティアルーム

親しい友人と、ここで出会う新たな友人とともにボランティアを始めてみませんか?

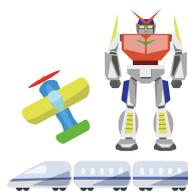
※収集ボランティアとは使用済み封筒についている切手の周囲をはさみで切り取るボランティアです。



お知らせ

おもちゃ病院※「かわせみ」の場所が、4月から下記のとおり変更になりました。お間違いのないようお気をつけください。

場 所 蘇原福祉センター 保育室
住 所 蘇原吉新町2-16
電 話 058-383-4130
日 時 毎月第2・4土曜日 10～12時
変更期間 4月～令和4年3月



※おもちゃ病院とは・・・ボランティアのおもちゃドクターが、壊れたおもちゃを原則無償で修理します。

—お詫びと追加—

社協かみがはら2月15日号に掲載した下記の内容に記載漏れがありました。お詫びして訂正いたします。

3ページ

追加 賛助会員 5,000円

稲羽・川島地区 (株)スーパーヨシノヤ

善意の寄付をいただき 誠にありがとうございました

令和3年1月1日から令和3年3月31日まで

波多野 耕三	9,000円
各務原商工会議所女性会	20,000円
JU岐阜中濃支部各務原ブロック	42,021円
匿名	10,000円
JAぎふ女性部各務原ブロック	タオル360本
津田 功	玄米90kg
匿名	玄米90kg
匿名	玄米55kg
匿名	精米10kg
匿名	精米20kg
匿名	精米2.4kg
各務原市家庭婦人バレーボール連盟	古切手
(株)KJS	古切手
(株)スーパーサカイ	古切手
各務原南町郵便局周辺の皆さん	古切手
山内 鈴夫	古切手
匿名	古切手

(敬称略・順不同)

各務原市社協ホームページ

各務原市社協

検索



この広報紙には、赤い羽根共同募金が使われています。

発行日/2021.5.15

社協かみがはら No.185 10